

独特な“師弟落語家”が登場!!

瀧川鯉昇・鯉斗 落語会

誰をも魅了する「マクラ」には、定評があり、想像力豊かな世界観で笑いを誘う師匠“瀧川鯉昇”

また、元暴走族総長という特異な経歴を持ち、イケメンすぎる落語家として、女性ファンを魅了している弟子“瀧川鯉斗”

古典落語の難解な用語や物の名前を、現代風のものに置換えたり、登場人物に説明させるなど、観客にとってわかりやすい落語を提唱する師匠と落語を知らない人たち（世代）に、落語を知って頂く活動を展開している弟子による「師弟落語会」。是非、持味の違った師弟の競演をお楽しみ下さい。



瀧川 鯉斗

昭和59年、1月25日生まれ。
17歳で、暴走族の総長となる。
平成14年、役者を夢見て上京。
現在の師匠 瀧川鯉昇の独演会を見て感銘し、弟子入り。
平成17年、前座となる。
平成21年、二ツ目昇進。
令和元年、5月、真打昇進。
現在、落語界きってのイケメンとして、年齢層を問わず女性ファンの人気急上昇中。

瀧川 鯉昇

昭和28年、2月生まれ。
昭和50年、3月、明治大学農学部卒業。
昭和52年、2月、春風亭柳昇門下となる。
昭和55年、2月、二ツ目昇進。愛嬌となる。
平成2年、5月、真打昇進。春風亭鯉昇となる。
平成17年、1月、春風亭鯉昇改め「瀧川鯉昇」となる。
現在、はじめて落語を聞く人に、わかりやすい噺を心がけ、寄席で最も面白い噺家の一人として活躍中。

- ※一行人数3名 1ステージ90分（休憩15分含）
- ※構成：前座→鯉斗～中入り～鯉昇（予定）